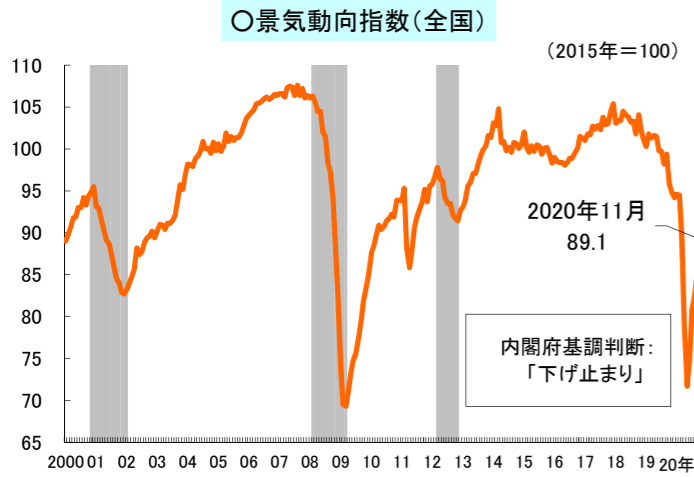
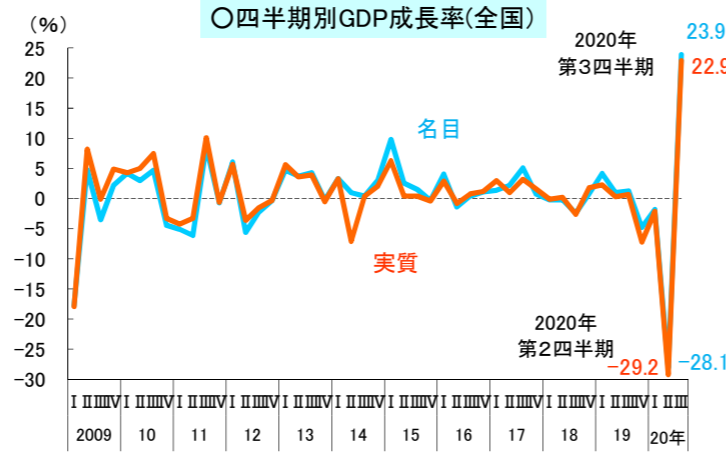


日本経済

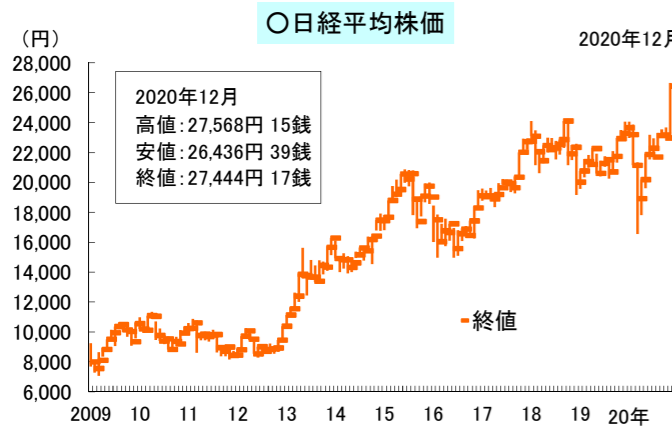
○2020年11月の景気動向指数(CI、一致指数)は、6か月ぶりの下降となった。  
○2020年7～9月期の実質GDP成長率は、22.9%増となった。  
○2020年12月の日経平均株価は月末終値が先月に比べて1,010円55銭高となった。  
○2020年12月のドル円相場は103円台から104円台の間で推移した。



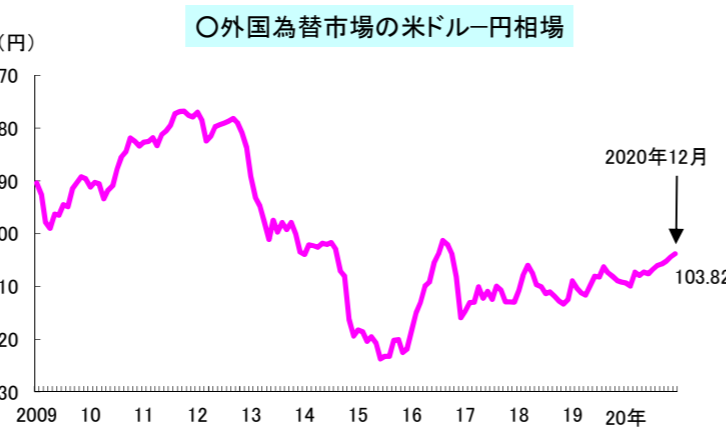
注 CI、一致指数。シャドーは、景気後退期。2020年11月分速報値。  
資料 内閣府「景気動向指数」



注 2020年7～9月期 2次速報値。年率換算の季節調整値。前期比。  
資料 内閣府「国民経済計算」



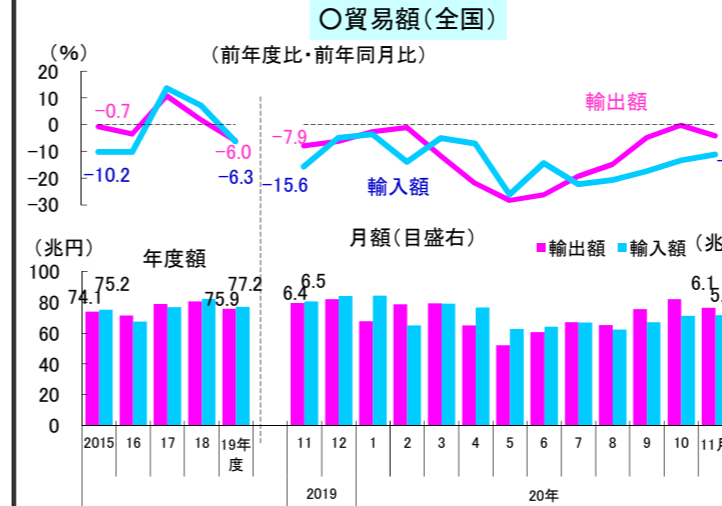
注 指数値は日々の終値ベース。  
資料 日経平均株価©日本経済新聞社



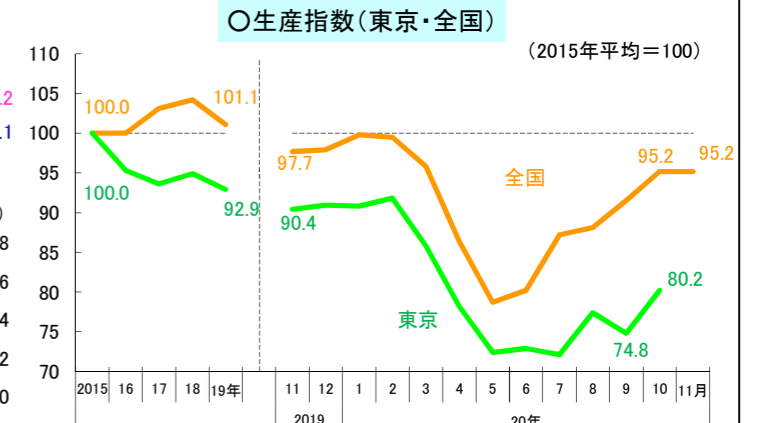
注 日本銀行発表による中心スポットの月中平均。  
資料 日本銀行「各種マーケット関連統計」

貿易・生産など

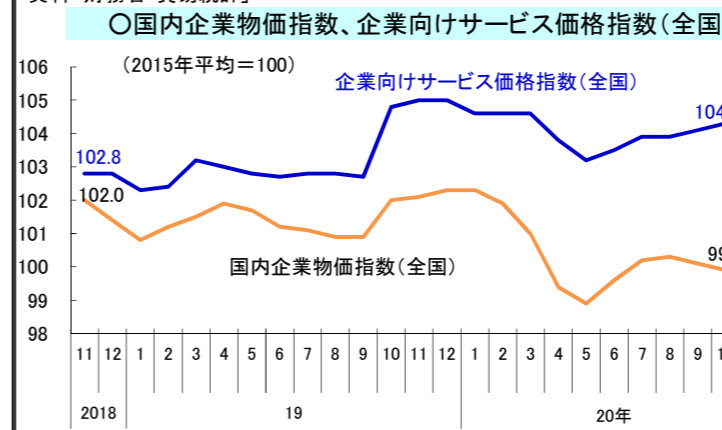
○2020年11月の輸出額は前年同月比で24か月連続で減少した。輸入額は前年同月比で19か月連続で減少した。  
○2020年10月の東京の生産指数は前月比で2か月ぶりに増加した。2020年11月の全国は前月同であった。  
○2020年11月の国内企業物価指数は前年同月比で2.2%下落し、2020年11月の企業向けサービス価格指数は前年同月比で0.6%下落した。  
○2020年11月の機械受注額は前月比で1.5%増加した。



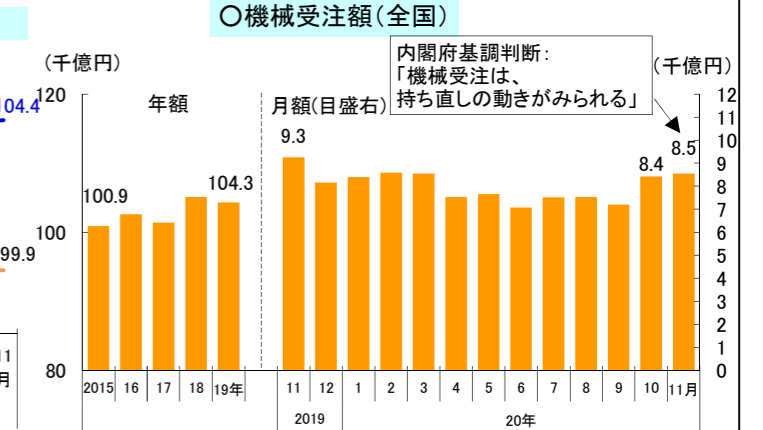
注 輸出額の2020年11月、輸入額の2020年10月、11月は速報値。  
資料 財務省「貿易統計」



注 月の値は季節調整値。最新月は速報値。  
資料 東京都「工業指数」、経済産業省「鉱工業指数」



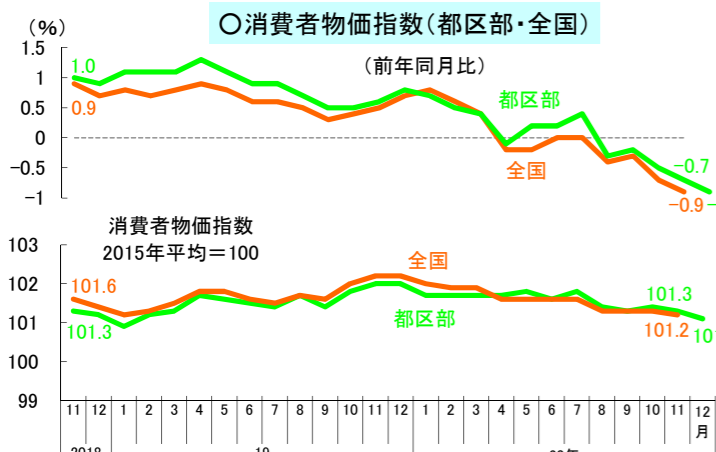
注 最新値はいずれも速報値。  
資料 日本銀行「国内企業物価指数」、「企業向けサービス価格指数」



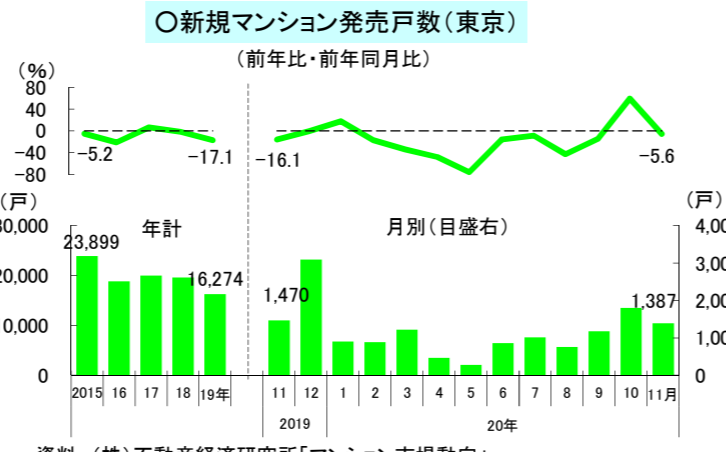
注 船舶・電力を除く民需。月の値は季節調整値。  
資料 内閣府「機械受注統計調査報告」

消費など

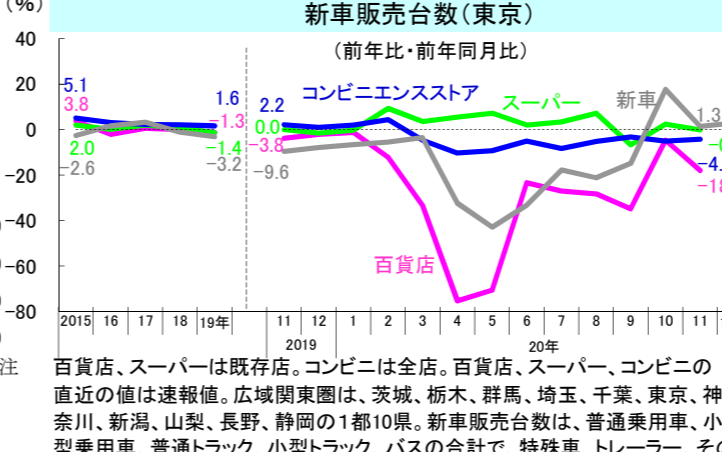
○2020年12月の都区部の消費者物価指数の前年同月比はマイナス0.9%と5か月連続のマイナスとなった。2020年11月の全国の消費者物価指数の前年同月比はマイナス0.9%と4か月連続のマイナスとなった。  
○2020年11月の新規マンション発売戸数は、前年同月比で2か月ぶりに減少した。  
○2020年11月の小売販売額の前年同月比は、百貨店は14か月連続のマイナス、スーパーは2か月ぶりのマイナス、コンビニエンスストアは9か月連続のマイナスとなった。2020年12月の都内新車販売台数は、3か月連続のプラスとなった。  
○2020年11月の訪日外客数は、前年同月比で14か月連続で減少し、97.7%減の56,700人となった。



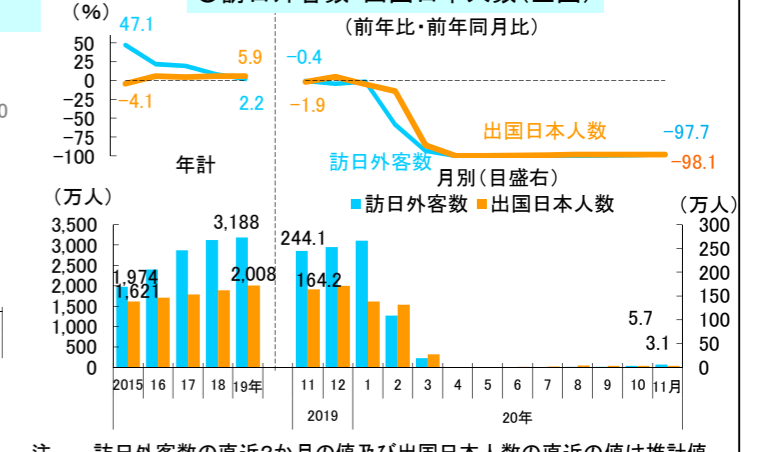
注 生鮮食品を除く総合。東京都都区部の最新値は速報値。  
資料 総務省「消費者物価指数」



資料 (株)不動産経済研究所「マンション市場動向」



注 百貨店、スーパーは既存店。コンビニは全店。百貨店、スーパー、コンビニの直近の値は速報値。広域関東圏は、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡の1都10県。新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、普通トラック、小型トラック、バスの合計で、特殊車、トレーラー、その他不明車を除く。  
資料 経済産業省「商業動態統計」、(一社)日本自動車販売協会連合会資料

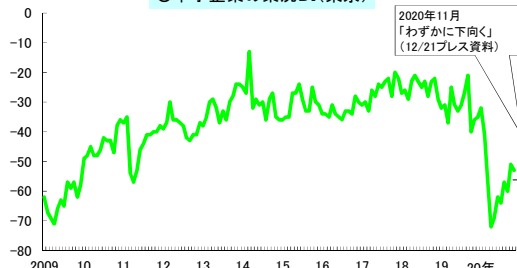


注 訪日外客数の直近2か月の値及び出国日本人数の直近の値は推計値。  
資料 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」

企業動向など

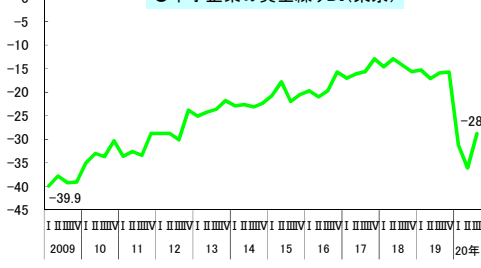
- 2020年11月の中小企業の業況DIは、前月より2ポイント下降し、マイナス53となった。
- 2020年7～9月期における中小企業の資金繰りDIは、前期から7.3ポイント上昇し、マイナス28.8となった。
- 2020年7～9月期における中小企業の設備投資実施割合は、前期から1.0ポイント下降し、18.2%となった。
- 2020年7～9月期における法人企業経常利益は、6四半期ぶりに増加した。
- 2020年11月における都心5区のオフィス空室率は前月から上昇し、平均募集賃料は前月から下降した。
- 2020年12月の東京の倒産件数は131件で、前年同月比で12.1%減となった。

○中小企業の業況DI(東京)



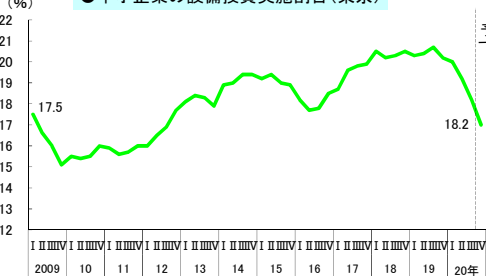
注 DI=「良い」企業割合-「悪い」企業割合  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」

●中小企業の資金繰りDI(東京)



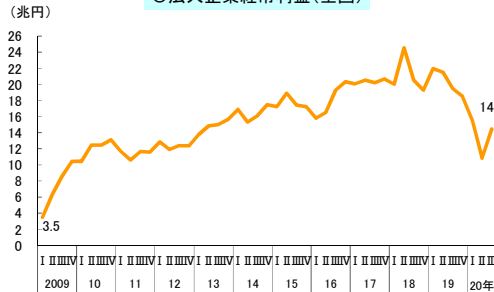
注 DI=「楽」企業割合-「苦しい」企業割合  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」

●中小企業の設備投資実施割合(東京)



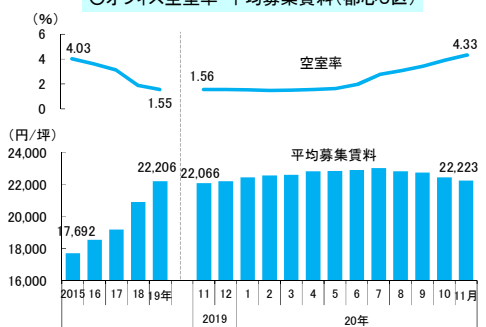
注 後方4四半期移動平均。  
資料 東京都「都内中小企業の設備投資、資金繰り等の状況」

○法人企業経常利益(全国)



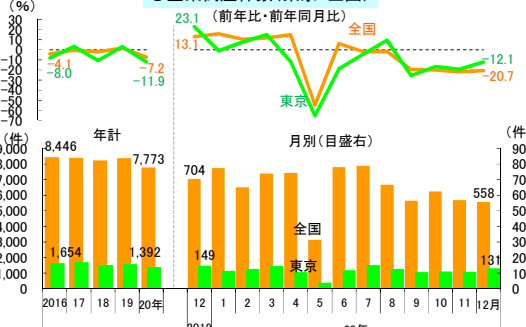
注 季節調整値。金融業、保険業を除いた全産業。  
資料 財務省「法人企業統計」

○オフィス空室率・平均募集賃料(都心5区)



注 都心5区は千代田、中央、港、新宿、渋谷。  
基準階面積100坪以上のオフィスビル。年データは各年12月の値。  
資料 三鬼商事(株)「最新オフィスビル市況」

○企業倒産件数(東京・全国)

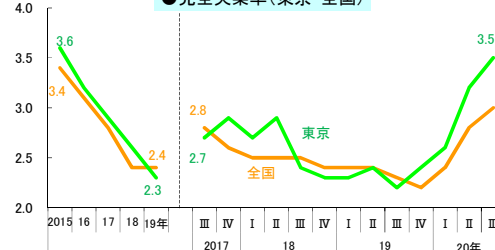


注 負債額1,000万円以上。  
資料 東京都「東京の企業倒産状況」、㈱東京商工リサーチ「倒産月報」

雇用環境

- 2020年7～9月期における東京の完全失業率は、前年同期と比べ1.3ポイント上昇し、3.5%となった。
- 2020年7～9月期における全国の完全失業率は、前年同期と比べ0.7ポイント上昇し、3.0%となった。
- 2020年11月の全国の完全失業率は、前月から0.2ポイント下降し、2.9%となった。
- 2020年11月の東京の有効求人倍率は、前月と同水準の1.19倍となった。全国は0.02ポイント上昇し、1.06倍となった。
- 2020年7～9月期における中小企業の雇用人員DIは、前期から1.1ポイント下降し、マイナス1.0となった。
- 2020年10月の東京の現金給与総額は、前年同月比で1.5%減となった。2020年11月の全国は前年同月比で2.2%減となった。
- 2020年10月の東京の所定外労働時間は、前年同月比で5.9%減となった。2020年11月の全国は前年同月比で9.3%減となった。

●完全失業率(東京・全国)



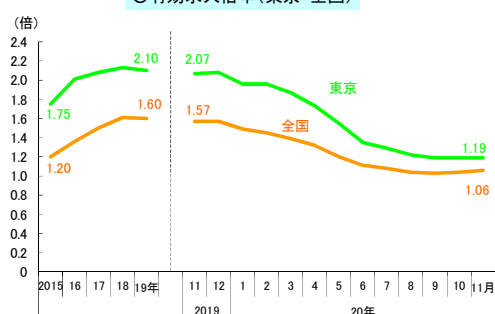
資料 東京都「東京の労働力」、総務省「労働力調査」

○完全失業率(全国、季節調整値)



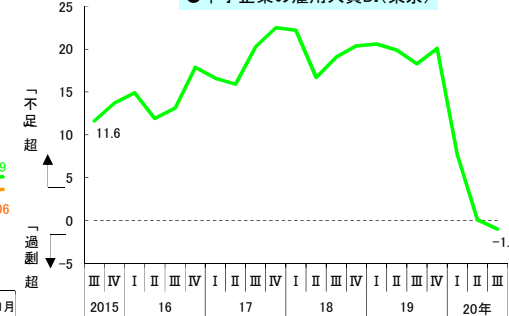
資料 総務省「労働力調査」

○有効求人倍率(東京・全国)



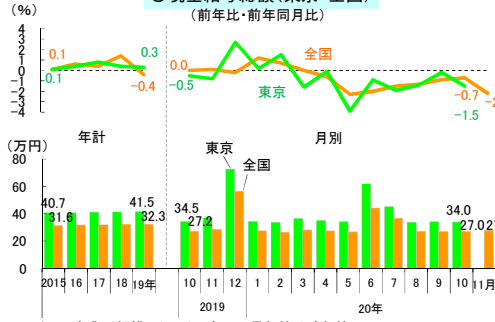
注 月の値は季節調整値。  
資料 東京労働局、厚生労働省「職業安定業務統計」

●中小企業の雇用人員DI(東京)



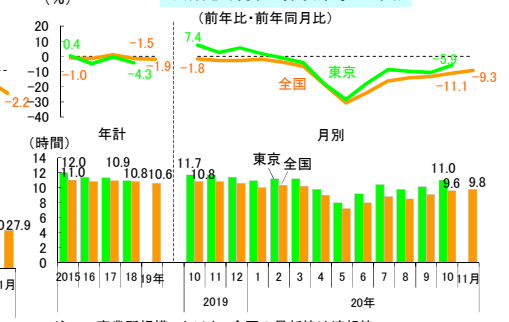
注 DI=「不足」とする企業の割合-「過剰」とする企業の割合。  
資料 東京都「東京都中小企業の景況」

○現金給与総額(東京・全国)



注 事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」  
※1/13現在の公表値を利用。

○所定外労働時間(東京・全国)



注 事業所規模5人以上。全国の最新値は速報値。  
資料 東京都、厚生労働省「毎月勤労統計調査」  
※1/13現在の公表値を利用。